

もくじ

- ・ びじょとやじゅう

びじょとやじゅう

げんさく： せかいのむかしばなし

イラスト： イシイ アケミ

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

3

むかしむかし、とある むらに、
かねもちの しょうにんが いました。

その しょうにんには、『ベル』という、
うつくしい むすめが いました。

あるひ しょうにんは、
おおきな しごとをするために、
すこし とおくのまちへ
でかけることになりました。

「さあ ベルや、おみやげに
なにをかってこようか」
「わたしは、なにもいりません」
「そんなこと いわないでおくれよ。
なにがほしいか いてごらん」
「では、えっと・・・バラのはなが いいわ。
バラのはなを いちりん かってきてください」

ベルは、やさしく ほほえみながら いいました。



さて、この しょうにんですが、
こんかいの しごとで
おおきな しっぱいをしてしまい、
しごとにもっていった おかねを、
すべて うしなってしまったのです。

しょうにんは もう、
かえりのばしゃを よういする おかねもなく、
ひとり とぼとぼと、
いえへの ながいみちのりを あるいていました。

やがて しょうにんは、ふかい もりのなかで、
みちに まよってしまいました。

「おかしいな。
このみちは、さっきも とおったはずだ・・・」

しょうにんは、つかれと くうふくに たえきれず、
ちかくにあった きりかぶに こしをおろしました。

「はあ・・・わたしは ここで しんでしまうのかも
しれないな。ベルよ、すまん・・・」

しかし、そのときです。

